

緑のチカラで快適な居場所を 庭のある暮らしの提案 「ここちよい」環境デザイン

エービーデザイン

ガーデンデザインを手がけて30年以上の実績を持つエービーデザイン(世田谷区世田谷、正木覚社長、03・3706・7091)は、ガーデンデザイナーの草分け的存在としてNHK「趣味の園芸」への出演をはじめ、「国際バラとガーデニングショウ」など多くのガーデンショーでも活躍してきた。

住まいの「ここちよさ」は、風土や建物の配置、庭の向き、素材の選び方に左右される。特に植物の配置はとても大切で、景観の美しさや楽しさだけでなく、住宅周辺にわずかな気候の変化をもたらし、「ここちよさ」をつくり出してくれ



JAG会長も務める正木覚社長

るのだ。たとえば、道路側から順番に生垣、低木、中高木と植えてみると、真夏でも不快な熱気が室内にそのまま吹き込む前に生垣や低木が遮り、中高木の日陰が冷やし、涼しく優しい風として、室内に採り込まれる。

そして、住環境の「ここちよさ」をつくり出す原点は、何と言ってもお客様の「想い」である。生活スタイル、大好きなもの、将来、庭への思い入れ、たくさんのかたわりの思い、カタチにしていく。完成後にお引渡しした後も、年間のお手入れを通して庭の成長を見守り、適切なアドバイスを行う。

最近では、家族の思い出に寄り添った庭も住む人のライフスタイルの変化により、リノベーションすることが増えてきた。しかし、植物の力を発揮する仕掛けをつくり、「ここちよさ」を追求する姿勢は変わらない。同社は環境デザインに基づき、お客様が暮らしの中で四季の変化を楽しみ植物の愛おしさ、樹木や草花が有機的につながった美しさを感じられる庭を提案していきたいと考えている。

施工事例など、詳しくはホームページをご覧ください。(http://

www.ab-design.jp)



自然を取り入れたカフェの庭



平成 27年度 日本エコハウス大賞優秀賞受賞